３　小倉北区内の施設紹介

北九州市総合観光案内所

北九州市総合観光案内所　TEL:541－4189
都市ブランド創造局　インバウンド課　TEL:482－1951

JR小倉駅3階の北九州市総合観光案内所は、在来線・新幹線の改札口からも近く、全面的にガラス張りの明るい造りで、観光客にとってより便利で利用しやすいものになるよう、外国語対応可能なスタッフの配置や市内をはじめ広域的な観光案内の提供、時期に合わせた案内所内の装飾などに取り組んでいます。

北九州市総合観光案内所

小倉城

小倉城　TEL:561－1210
都市ブランド創造局　観光課　TEL:551－8150

1602年に細川忠興が本格的に築城を開始した小倉城。自然石をそのまま利用した「野面積み」と呼ばれる石垣は、築城当時のものが多く残っています。

天守閣は1959年に再建されており、2019年（平成31年）3月にリニューアルしました。天守閣内は細川氏や小笠原氏といった小倉城に縁のある人物に焦点を当てた展示や、流鏑馬や歴史衣装の体験ゾーンなど、多くの方に楽しんでいただける観光施設となっています。

小倉城

小倉城庭園

小倉城庭園　TEL:582－2747
都市ブランド創造局　観光課　TEL:551－8150

小笠原氏の別邸であった下屋敷（御遊所）跡を復元した文化施設で、大名の庭園と江戸時代の典型的な武家の書院を再現するとともに、茶室や展示棟を備えた複合施設です。礼法や茶道など、日本文化に触れることができます。

小倉城庭園では毎夜レーザーライトアップショーを行っています。

小倉城庭園

ミクニワールドスタジアム北九州

都市ブランド創造局　スポーツ振興課　TEL:582－2395

「ミクニワールドスタジアム北九州」では、Jリーグやラグビートップリーグなどの試合、小中高生のサッカー・ラグビー大会、子どもたちへの芝生開放などに加え、人が集い、まちのにぎわいを生み出す様々なイベントの開催等を通じ、市民に夢と感動を提供していきます。

ミクニワールドスタジアム北九州

北九州メディアドーム

ドームの利用に関するお問い合わせ先 TEL:931－7337
公営競技局 競輪事業課 TEL:941－0945

北九州メディアドーム

競輪レース以外にも各種イベントで子どもから大人まで楽しむことのできるレジャー施設です。2 階部分が 1 周 400 メートルの競輪用バンクというユニークな構造の全天候型多目的競輪場です。天候に左右されることなく、快適な環境で競輪を観戦できます。

また、年に一度開催する「競輪祭」などの大きなレース時は、タレントのトークショーやお笑いライブ、キッズイベントなどを行っています。

さらに、バンクの内側 1 階部分は、各種イベントが実施できる多目的アリーナ施設となっています。スポーツコートも常設しているため、フットサルやマーチング、レクリエーション、幼稚園の運動会などにもご利用いただけます。

西日本総合展示場（本館・新館）

都市ブランド創造局 MICE・メディア芸術課 TEL:551－8152

西日本総合展示場（本館・新館）

JR 小倉駅から徒歩 5 分と抜群のアクセスを誇る西日本総合展示場。

北九州国際会議場・AIM ビルに隣接し、ホテル・商業ビルなどと一つになったコンベンションゾーンとしての総合的な機能を発揮します。

無柱空間で構成された展示会場は、ニーズに応じて分割利用ができる柔軟な設計です。本館約 7,000 ㎡、新館約 8,000 ㎡の広々とした空間にて、展示会や見本市、コンサートや各種イベントを大迫力で楽しむことができます。

北九州国際会議場

都市ブランド創造局 MICE・メディア芸術課 TEL:551－8152

北九州国際会議場

世界的建築家・磯崎新氏の設計で 1990 年に竣工した北九州国際会議場は、JR 小倉駅新幹線口「国際コンベンションゾーン」の中核となる施設です。

メインホールは 585 席の座席を持ち、同時通訳設備は4か国語に対応しており、高輝度・高精細プロジェクターをはじめとするAV装置により、効果的なプレゼンテーションができます。

また、6 室ある会議室では、海に面した心地良い空間で、会議や研修等を行うことができます。

アジア太平洋インポートマート（AIM）

産業経済局 国際ビジネス戦略課 TEL:551－3605

アジア太平洋インポートマート（AIM）

AIM ビルは、JR 小倉駅から徒歩5分に位置する複合施設で、国際会議や展示会、ビジネスイベントを支える拠点として利用されています。

JR 小倉駅から徒歩圏内にあり、利便性の高い立地が特徴です。館内は広々としており、展示場や会議室、オフィスなど多機能な空間を提供しています。国内外から訪れるビジネス関係者をはじめ、多様な利用者に対応し、北九州市の交流と発展を支える重要な施設です。

北九州市平和のまちミュージアム

総務市民局 平和のまちミュージアム事務局 TEL:592－9300

長崎に投下された原子爆弾の第一目標地であった、西日本最大級の兵器工場「小倉陸軍造兵廠」跡地（現在の勝山公園）に立地しています。ミュージアムでは、市民から寄贈された実物資料のほか、昭和20年8月8日の八幡大空襲と翌9日に原爆を搭載したB29が小倉上空に飛来した後、長崎に向かった出来事を追体験できる「360度シアター」など、最新の映像・音響を活用した多様な展示で、戦争の悲惨さや平和の大切さ、命の尊さについて学ぶことができます。

平和のまちミュージアム

北九州市立松本清張記念館

都市ブランド創造局 松本清張記念館 TEL:582－2761

北九州市出身の作家、松本清張の広範囲な創作活動と「人間・松本清張」の魅力を、常設展をはじめ企画展や講演会などを通して紹介しています。また、松本清張に関する資料を収集・整理し、清張の「人と作品」を調査・研究しています。

松本清張記念館

北九州市立文学館

都市ブランド創造局 文学館事務局 TEL:571－1505

北九州ゆかりの文学者と文芸活動に関する資料の収集、保存、調査、研究、展示を行っています。また、特別企画展を実施するほか、文学賞やコンクールを開催し、北九州市の豊かな文学的土壌を全国に発信しています。

文学館

常設展示では、文豪・森鷗外をはじめ、杉田久女、橋本多佳子、林芙美子、火野葦平、宗左近について、その生涯と作品を貴重な資料やグラフィックで紹介しています。また、ジャンル別の北九州の文学のあゆみや、現代作家も紹介しています。

杉田久女・橋本多佳子記念室

都市ブランド創造局 文学館事務局 TEL:571－1505

北九州ゆかりの俳人・杉田久女と橋本多佳子の直筆資料や遺愛品のほか、多佳子が暮らした櫓山荘のジオラマ、かつて櫓山荘にあった灯籠等も展示し、二人の情趣豊かな言葉の世界を紹介しています。

杉田久女・橋本多佳子記念室
（小倉城庭園内）

J:COM北九州芸術劇場

都市ブランド創造局 文化企画課 TEL:582－2391

J:COM北九州芸術劇場は「リバーウォーク北九州」の中にあり、あらゆるジャンルの公演を可能にする「大ホール」と、舞台芸術に特化した「中劇場・小劇場」等で構成されています。

選りすぐりの公演作品をお届けするほか、ワークショップ等を通じて未来を支える人材を育成しています。

また、皆様の文化活動の発表の場等に貸館利用できます。

J:COM北九州芸術劇場

北九州市漫画ミュージアム

都市ブランド創造局 漫画ミュージアム事務局　TEL:512－5077

北九州市は、松本零士氏、畑中純氏、わたせせいぞう氏、北条司氏など著名な漫画家を数多く輩出しています。

北九州市漫画ミュージアムは、これらの作家やその作品を地域の資源として、幅広い年代の人々に漫画の楽しさや魅力を伝える漫画文化の拠点施設です。

約7万冊の漫画が読める閲覧ゾーン

北九州市立生涯学習総合センター

総務市民局 生涯学習総合センター　TEL:571－2735

市民の皆様の自主的な活動を支援するため、研修室、会議室等の貸出しを行っています。

また、多様な学習ニーズに対応した生涯学習の機会を提供し、自己実現の促進及び「循環型生涯学習社会」を担う人材の育成を図るため、「北九州市民カレッジ」等を実施しています。

生涯学習総合センター

北九州市立男女共同参画センター・ムーブ

北九州市立男女共同参画センター・ムーブ　TEL:583－3939
政策局 WomanWill 推進室　TEL:582－2405

ジェンダー平等社会の形成を推進するための拠点施設として、さまざまな講演会や講座の開催、相談事業などを実施しています。また、ホールなどの施設は、一般の方もご利用いただけます。

毎年 7 月には開所を記念し、約 3 週間にわたって「ムーブフェスタ」を開催しています。

男女共同参画センター・ムーブ

高齢者のための保健・医療・福祉・介護の「総合相談窓口」地域包括支援センター

高齢者が住み慣れた地域でその人らしい生活を安心して送ることができるように、保健・医療・福祉・介護に関する幅広い相談に応じる「総合相談窓口」です。
保健・医療・福祉・介護の専門職である保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャーが相談に応じます。

また、より身近な相談窓口として、地域包括支援センター職員が通いの場等に出向き、「高齢者いきいき相談」を随時開催しており、介護施設等には「まちかど介護相談室」を開設しているところもあります。

名　　称	設置場所	市民専用 フリーダイヤル番号	電話番号	担当地域のめやす
地域包括支援センター小倉北１	小倉北区役所 東棟5階	0120-079033	562-2515	足原、霧丘(小倉南区を除く)、 桜丘、寿山、富野
地域包括支援センター小倉北２		0120-127033	562-2516	藍島、足立、貴船、 小倉中央、三郎丸、中島、 城野(小倉南区を除く)
地域包括支援センター小倉北３		0120-259033	591-3014	到津、井堀、中井、西小倉、 日明、高見(八幡東区を除く)
地域包括支援センター小倉北４		0120-853033	591-3015	泉台、今町、清水、 南丘(小倉南区を除く)、南小倉

北九州市立介護実習・普及センター「福祉用具プラザ北九州」

北九州市立介護実習・普及センター
TEL:522－8721

リハビリテーション専門職や介護福祉士、看護師、社会福祉士等の専門スタッフが、介護の仕方や排泄ケア、機器の活用方法等について相談に応じます。

また、介護テクノロジー機器（福祉用具・介護ロボット・ICT 機器など）の展示や体験利用ができるほか、介護講座や研修会を開催しています。

子どもからご年配の方まで、介護の有無に関わらずご利用いただけます。

福祉用具プラザ北九州（施設内の様子）

北九州市難病相談支援センター（難病の相談等）

保健福祉局 健康危機管理課 TEL:522－8761

北九州市難病相談支援センターでは、難病の患者さんやご家族の皆様が、安心して療養生活を送っていただけるよう、様々な支援を行っています。

相談支援（病気や治療のこと、介護や制度のこと等の個別相談）、患者・家族会活動の支援、講演会等の開催、情報の発信・啓発、就労支援などを行います。お気軽にご相談ください。

北九州市難病相談支援センター
（内部の様子）

多文化共生ワンストップインフォメーションセンター

政策局 国際政策課 TEL:582－2146

小倉北区役所内に、多文化共生ワンストップインフォメーションセンターを開設しています。

外国人の方が日常生活で困ったり悩んだりしたときや、外国人に関する日本人からの相談に対し、北九州国際交流協会の相談員が必要な情報を提供し、問題解決に協力します。

多文化共生ワンストップインフォメーションセンター
（窓口の様子）

場　　所 ： 小倉北区役所東棟2階
対応言語数 ： 最大24言語
（対面のほか電話・メール・タブレット端末を使用）
時　　間 ： 9 時 30 分～12 時、13 時～16 時（土日祝日、年末年始はお休み）
電話番号 ： 080-5278-8404

北九州市立山田緑地

都市戦略局 緑政課 TEL:582－2466

野鳥や自然の草花の観察の場として親しまれており、「30世紀の森づくり」をテーマに整備された緑地です。芝生広場横には日本最大級のログハウスがあり、館内には山田緑地の自然や生き物の生態を解説した展示コーナーや休憩室の設備があり、市民企画の音楽会や様々なワークショップ、講座などが開催できる催し会場（会議室）も備わっています。

山田緑地

到津の森公園

都市戦略局 緑政課 TEL:582－2466

令和4年4月に開園20周年を迎えるなど、市民等の寄付やサポーターに支えられながら、今後も市民に親しまれる魅力あふれる公園づくりを目指しています。

令和6年には、新たにキリンやライオンを迎えるとともに、園内の「子ども汽車」をリニューアルし、多くの来園者に楽しまれています。

子ども汽車（到津の森公園）

子育てふれあい交流プラザ

子ども家庭局 総務企画課 TEL:582－2280

室内であるため、雨の日も利用可能です。森をイメージしたプレイゾーンには、安全性を考えて作られたおもちゃが多くあります。月齢・年齢にあわせたイベントや、知育につながる楽しい遊具が揃っていて、のびのびと遊べます。手ぶらで来館できるよう、館内にはショップが用意されています。子育て相談の窓口もあり、「子育ち」と「親育ち」のヒントに触れながら、笑顔になれる子育ての第一歩を踏み出せます。

子育てふれあい交流プラザ

北九州市立中央図書館

教育委員会 中央図書館 運営企画課 TEL:571－1481

周辺を公園の緑につつまれたドーム型の個性的な外観を持ち、誰もが利用できる市立図書館の中核施設として、図書資料の貸出やレファレンスサービス（読書や調査・研究のための資料活用に関する相談対応）などを提供しています。

また、図書館ボランティアを養成する講座等も実施しています。

中央図書館

北九州市立子ども図書館

教育委員会 中央図書館 子ども図書館 TEL:571－0011

子どもの読書活動に特化した「北九州市子ども読書活動推進条例」に基づき、市内の子どもたちから様々な意見を聞いて、ゆったりとくつろげるように開放的な造りにした子ども向けの専門図書館です。「世界の絵本と地図のコーナー」や「ふるさと再発見コーナー」などがあり、本を読むことの楽しさを知ってもらえます。

子ども図書館

ビジターセンター（日明浄化センター）

上下水道局 東部浄化センター TEL:581－5670

下水道・環境学習の拠点となるビジターセンターは、最新の映像装置であるプロジェクションマッピングや、1時間73ミリの豪雨を体験できる降雨体験装置などを備え、屋外の水処理施設と合わせて見学ができる体験型施設です。ビジターセンターを見学された方に、マンホールカードを無料で配布しています。

ビジターセンター